

令和 4 年 5 月 11 日
第 12 回 林務部 改革推進委員会 資料

林務部コンプライアンス行動計画に基づく 取組状況（令和 3 年度）

行動計画の概要

2 行動計画の位置づけ

長野県行政経営理念（全庁）

ミッション（使命・目的）

最高品質の行政サービスを提供し、
ふるさと長野県の発展と県民のしあわせの実現に貢献します。

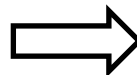
ビジョン（目指す姿）

県民起点で
県民に信頼され、期待に応えられる
県行政を目指します。
職員が高い志と仕事への情熱を持って
活躍する県組織を目指します。

（林務部）

現場を確認する
考える
↓
行動する
↓
変える

世の中の変化と
要請に機敏に対応
できる林務部へ



ミッション・ビジョンの実現に向けた

バリュー

（職員の価値観・行動の指針）

責任 Commitment
協力 Cooperation
挑戦 Challenge

（林務部独自の行動指針）
私たちは、自らの業務が
適切か常に点検議論し、
行動します。

長野県行政経営方針（全庁）

I. 県民の信頼と期待に応える組織づくり
～コンプライアンスの推進～
II. 共感と対話の県政の推進
III. 行政サービスを支える基盤づくり

具現化

重点取組事項

林務部コンプライアンス行動計画

仕組
みづ
くり

1 適正な事務事業の確保、業務の改善
内部統制制度の取組や再発防止策の継続実施、改善提案による業務の効率化

所属で
実践

2 職員のモチベーション向上につながる組織づくり
管理職による組織風土づくりの再認識、誇りの醸成、ほめあえる体制づくり

集合
研修

3 進捗状況の組織的な把握を通じたマネジメントの確立
業務の進捗状況や課題の定期的な把握、適正かつ円滑な業務の推進
（関係機関・団体との連携、課題の早期解決、事務処理誤りの未然防止、
業務負担の軽減）

4 職員の育成
専門性の強化、コンプライアンス研修

令和3年12月改定

林務部のビジョン

【目指す姿】

「世の中の変化と要請に機敏に対応できる林務部へ」

現場を確認する

- ・現場を確認しているか。
- ・森林は、人々は、社会はどうか、現場が原点。
- ・推測で仕事をしてないだろうか。

考える

- ・困っている現状をどうするか、どう向き合うか。
- ・県民のための最善策は何か、まずは、自分で考えよう。
- ・仲間や上司と冷静に科学的に議論し、共感点を探ろう。

行動する

- ・何をすべきが明らかになったら、積極的に行動しよう。
- ・県民（現場）とも共有しよう。

変える

- ・自分が変わることで組織は変わる。
- ・そして、社会を変えていこう。

具体的取組内容

具体的取組内容	何を	目指す姿
1 適正な事務事業の確保、業務の改善	①事務事業に係るチェックリストの作成、Q & Aの通知	<ul style="list-style-type: none"> ・現場における事務事業の実施状況を踏まえ、本庁においてルールや運用の見直しが適切に実施されている。 ・職員一人ひとりが、事務事業を実施するに当たり、本県の目指すコンプライアンスの基本的な考え方をベースに取り組んでいる。
	②自らの工夫実践により効果を上げた取組、運用等の見直しにより効率化が期待できる取組を提案	
2 職員のモチベーションの向上につながる組織づくり	③組織風土づくりについて管理職の再認識を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人ひとりが、それぞれのモチベーションを維持・向上させながら業務に取り組んでいる。
	④業務に関する誇りを醸成する取組	
	⑤表彰に関する取組の収集改善提案を所属内で活用 表彰事例の活用	
3 進捗状況の組織的な把握を通じたマネジメントの確立	⑥⑦業務の進捗管理や課題の把握【取組の中心】	<ul style="list-style-type: none"> ・業務などの進捗管理を通じ、所属ごとの課題とその解決に向けた方向性が組織内の議論等により明確にされている。
4 職員の育成	⑧人員配置を総合的な観点で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を万全にしながら、組織的・自発的な専門研修が行われ、継続的な職員のスキルアップにつながっている。 ・事案を風化させることなく、適正な事務事業の執行を、職員一人ひとりが、意識しながら取り組んでいる。
	⑨専門研修	
	⑩林務部オープンミーティング	
	⑪大北事案に関する研修	
	⑫コンプライアンス研修の開催	

1 適正な事務事業の確保、業務の改善

項目	件数	内容
① チェックリスト等の作成見直し、Q&A通知数	17件	<ul style="list-style-type: none">・県民協働による里山の整備・利用事業Q&A・県産材製品利用促進緊急対策事業チェックリスト・Q&A・木材関係補助事業等のチェックリスト・Q&Aの更新・信州の森林づくり事業チェック項目の追加
② 改善提案等	11件	<ul style="list-style-type: none">・職員ポータルの共有文書に林務部関係事業の例規を保存し共有・毎朝、課長補佐以上による短時間ミーティングを実施・アイデア出しの打合せにマインドマップアプリを活用・所属長と若手職員による意見交換会の実施・複数宛先のメール送信では、BCC送信を徹底(誤送信の防止)・研修の案内の周知について、紙データからメール転送に改善・信州の森林づくり事業の実績調査に電子コンパスを活用・森林税活用事業のPRのために、新たにカレンダーポスターや新聞の折り込み広告を作成し活用・内部統制制度に係る行動計画担当者確認票を作成・所属職員全員参加により、重要課題を検討する企画会議を開催

1 適正な事務事業の確保、業務の改善

The screenshot displays the 'desknet's NEO' web portal interface. The browser address bar shows the URL: https://pt3web.pref.nagano.lg.jp/scripts/dneo/zdoc.exe?cmd=docindex&log=on#row=0&fldsort=&order=&num=100&folder=2936&srch_key=&cmd=docindex. The page title is 'desknet's NEO'. The main content area is titled '文書の作成 | 削除' (Document Creation | Delete). On the left sidebar, the '共有文書' (Shared Documents) icon is circled in red. The central 'フォルダ' (Folder) tree shows a hierarchy starting with '00 農政部' (Agriculture Department), followed by '10 林務部' (Forestry Department), which is circled in red. Under '10 林務部', the folder '01 森林政策課' (Forestry Policy Section) is circled in red, and its sub-folder '要綱・要領' (Guidelines) is also circled in red. Other folders include '森林税活用事業' (Forestry Tax Utilization Business), '森林政策課' (Forestry Policy Section), '信州の木活用課' (Shinshu Wood Utilization Section), '森林づくり推進課' (Forestry Creation Promotion Section), and 'その他事業' (Other Business). The right panel shows a search bar and a list of documents with checkboxes, including '森林づくり推進支援金' (Forestry Creation Promotion Support Grant) and '県民協働による里山整備・利用事業' (County Resident Collaboration for Mountain Maintenance and Utilization Business).

2 職員のモチベーションの向上につながる組織づくり

項目	件数	内容
④ 業務に関する誇りの醸成	10件	<ul style="list-style-type: none">・所属の取組方針を定め共有する、各係の業務紹介の実施、課員の意識の共有、職員のキャリアプラン等に係る対話の実施、係内職員の意識・業務の共有(佐久)・課内での業務成果発表の場づくり、次期森林づくり指針の策定に向けた課内検討(長野)・事業を成功させるための企画会議の実施、事業施行地等の確認、事業の進捗状況や予算要求に向けた課題等を共有するための企画会議の実施(県産材)
⑤ 表彰関係	4件	<ul style="list-style-type: none">・民有林治山木材使用工事コンクール(一社)日本治山治水協会会長賞(長野地域振興局林務課)・全国林業試験研究機関協議会 研究功労者表彰「長野県産針葉樹を利用した接着重ね梁の開発と実用化」(林業総合センター 今井所長)・令和3年度長野県スキルアップセミナー 優秀賞「GOMの活動について」(県産材利用推進室 古澤主査)・令和3年度長野県スキルアップセミナー 特別賞「災害時の施設点検におけるGooglemapの活用について」(南信州地域振興局林務課 田中技師)

3 進捗状況の組織的な把握を通じたマネジメントの確立

3⑥・⑦ 進捗管理表の活用による進捗状況や課題の共有

地域課題の 取組区分	件数 (件)	主な取組項目（抜粋）
①地域課題の共有による早期解決	4	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス等への対応・市町村連携による森林経営管理制度の推進
②業務課題の共有による早期解決	18	<ul style="list-style-type: none">・テレワーク、電子決裁の推進・林務関連情報の積極的な発信・工事関係事業の管理
③地域・業務課題の共有による早期解決	16	<ul style="list-style-type: none">・災害からの復旧、林業土木の基礎的技術の習得・林業普及指導事業の執行
④事務処理誤りの未然防止	5	<ul style="list-style-type: none">・補助事業等の提出書類の適正化・学校運営に係る予算の適切な執行・内部統制制度に係る研修会
⑤業務負担の軽減	3	<ul style="list-style-type: none">・係間の連携強化・電子決裁の推進
⑥モチベーションの向上	3	<ul style="list-style-type: none">・職員の健康管理・情報の発信
⑦その他	9	<ul style="list-style-type: none">・交通安全、労働安全・新しい生活様式の実践
計	58	7

4 職員の育成

4⑨ 専門研修実施状況

所属	回数 (回)	研修内容
森林政策課	8回	設計積算システム研修、CAD研修、若手技術職員間交流ネットワーク、測量研修(初任者)、森林土木技術現地見学会、3D-CAD研修
信州の木活用課	6回	森林組合等検査員研修、林道災害概要書作成研修、AG研修(初任者、特用林産、ICT、全体)
森林づくり推進課	16回	治山技術研修、治山担当者(初級者、初級者2、ドローン操作)研修、治山災害対応研修、保安林関係事務研修、造林事業調査研修(GNSS、ドローン(2回))、林業事業体等向け森林整備研修会、山地におけるドローン飛行訓練、造林補助システム操作研修会

4 職員の育成

4⑩ オープンミーティング実施状況

所属	実施内容	実施日	実施状況
南信州地域振興局 林務課	電子決裁習 得勉強会	R3.9.28～ 9.30	職場の電子決裁実施率100%を目指して、職場全員で実技研修 を実施
北アルプス地域振興局 林務課	路網研修	R3.10.20	壊れにくく長期的に使用可能な森林作業道の開設について、事 業体を講師に、市町村、森林組合、林務課職員等を対象に実施
	森林整備実 務者研修	R3.12.1～ 12.2	広葉樹資源を活用した林業振興、大北地域の林業活性化につい て現地研修会、講演会等を実施
森林政策課ほか	大型ドロー ンの活用	R3.6.10	大型ドローンの活用事例、意見交換
GISに関するオープ ンミーティング (GOM)	第12回 GOM	R3.7.20	GOM専門部会からの報告、来年度の仮想デスクトップ化について
	第13回 GOM	R3.10.27	GNSSによる測量方法の検討、オリジナルマップ、マニュアルの作 成
	第14回 GOM	R3.12.22	GISに関する動画マニュアルの作成事例共有、オリジナルマップ、 マニュアルの作成

※一部、現地機関から「専門研修」として報告いただいたものをオープンミーティングとして整理しました。

4 職員の育成

4⑪ 新たに林務部職員となった方を対象に事案に係る研修

所属	実施日	実施状況
森林政策課	R3.5.24 ～6.4	<p>[対象者]</p> <ul style="list-style-type: none">・R3年度に林務部、地域振興局林務課及び林務部現地機関に配属された職員並びにR2年度以前に配属された職員のうち、未受講の職員等 <p>[実施方法]</p> <ul style="list-style-type: none">・動画視聴による受講 <p>[受講者数]</p> <ul style="list-style-type: none">・43名 <p>[研修内容]</p> <ul style="list-style-type: none">・大北森林組合等補助金不適正受給事案について <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none">・参加者のうち9割弱が動画視聴方式が良いと評価

4 職員の育成

4⑫ コンプライアンス研修(係長・中堅職員を対象としたグループ討議等)

所属	実施日	実施状況
上伊那地域振興局 林務課	R4.3.15	大北事案の風化防止、コンプライアンス意識の醸成を図るため、若手職員を対象としたコンプライアンスに関する研修
南信州地域振興局 林務課	R4.1.4	ハラスメント防止の研修
	R4.2.22 ～3.7	交通安全研修(1～2係単位で4回に分けて実施)
松本地域振興局 林務課	R3.7.1～ 7.2	不適切事案に係る問題点等の共有・意見交換、ハラスメントに係る研修・意見交換など
	R3.10.27 11.2	公務通勤災害防止研修、ストレスチェックの集団分析結果についてなど

(参考) 林務部改革プロジェクトチームの活動状況

	実施日	実施状況
第1回会議 (オンライン併用)	R3.7.9	<ul style="list-style-type: none">○ 本庁、長野のメンバーとその他のメンバーをオンラインで結んで開催(出席15名、欠席2名)○ 自己紹介、意見交換(来年度、林務部が重点的に取り組む施策について) 
第2回会議 (集合形式)	R3.11.19	<ul style="list-style-type: none">○ 感染対策を講じながら、林業総合センターで開催(出席12名、欠席3名)○ 森林づくり指針の3つの基本方針ごとに分かれてグループ討議、グループ発表、意見交換を実施○ 若手職員の貴重な対面の機会となり、活発に意見が交わされた。 